コレモ又蟲癭ニ犯サレテ畸形ヲ示シテキル。

和名うどき（小泉、1919）ハ小泉教授ガ type specimen ノラベルノ上ニ“ウドキ（方言）”ト書イテ居ラレル様ニ方言ニヨツタモノデアル。實際、小笠原島デハうどのき、うど、soft wood（歸化人ノ間デ）等ト言ツテキル。明治 21 年 1 月發行ノ磯村貞吉：小笠原島要覽ニハ“獨活ノ木洋名そふとうど父島山中ニ多シ常綠ニシテ巨木アリ、葉ハ柳葉ニ似テ薄ク大サ 7, 8 寸許ニ至ル。面ハ綠色背ハ淡青ニシテ對生ス。枝頭ニ花梗ヲ抽テ細小白色ヲ攢開ス花後莢ヲ結ブ。小圓ナルモノト相雜ル莢ハ卽チ子實ニシテ中ニ種子アレドモ小圓ナルモノニハ中ニ小蛆アリ。意フニ蟲ノ咀嚼スル所ナルベシ。櫟ノ稍頭圓塊ノ類ナラン此ノ樹極メテ長茂聳喬シ幹モ亦太ク徑數尺ニ至ルモノアリ。材質ハ粗鬆ニシテ水分脫スレバ輪層離解シテ連續セズ。故ニ材用ニ供シ難シ。島民漫リニうどノ大木ト稱ス蓋シ巨樹ニシテ用ナキノ意ニ出デシナルベシ然レドモ層片ヲ繃帶トシ疵口ヲ緊壓スルニ効アリ。此樹暢長スル土地ハ肥沃ノ徵ナリトテ島民開拓スルニ常ニ此樹ノ所在ヲ擇ムト云フ。”トアリ、ヨクコノ木ノ全貌ヲ紹介シテキル。臺灣デハ水冬瓜ト言フ由デアル。りうきうあをき（金平教授：臺灣樹本誌第一版、1917）ハあかね科ノ同名ノモノニ牴觸スル。**おほくさぼく**（早田教授：臺灣植物圖譜 6 卷附錄、1917）ながみのうどのき（金平教授：南洋群島植物誌、1933）モ同ジモノニ名附ケラレタ。

小笠原島デハ聟、媒、兄、弟、父、母、向ノ諸島ノ濕氣ノ多イ森林中ニアル。吐噶喇島（寶島、北限？）先閣群島、石垣島、紅頭嶼、恒春半島、ミクロネシア（サイパン、パラオ、ペリリウ、アンガウル、トラツクノ諸島）、プラタス島、フヰリッピン、ジヤバ、スマトラ、サモア島、ハワイ、タンナ島（Type locality）等ニ廣ク分布シテキル。SKOTTSBERG[1)2)] ハ *Ceodes umbellifera* FORSTER ノ type specimen ヲ調ベタ上デ、コノ學名ヲ再認シタ。小生モコレニ贊成シテスル。*Calpidia Nishimurae* (KOIDZ.) REHDER et Wilson[3)] ヘノ組合セハ屬ノ命名上 Heimerl[4)] ノ取扱ヒニ隨ツタモノデアル。

1) The Arboreous Nyctaginaceæ of Hawaii in Särtr. Svensk Bot. Tidskr. **30**-3 (1936). 2) Hawaiian Vascular Plants I. in Med. fr. Göteb. Bot. Trädg. **2** (1926). 3) Journ. Arn. **1**-2 (1919). 4) Über die Nyctagnaceen-Gattang *Calpidia* in Oesterr. bot. Zeitschr. **68**-1 (1913); Die Nyctaginaceen-Gattung *Calidia* und *Rokia* in Oesterr. bot. Zeitschr. **63**-7 (1913).

（津　山　　尙）

○小笠原島ノ横着豆（オウチヤクマメ）ニ就イテ

小笠原島ノ中硫黃島デ横着豆ト稱シテ栽培シテキル豆ハあふひ豆 *Phaseolus lunatus* L. デ、久内淸孝氏ガ上ニ月豆トシテ解說シテキルモノデアル。同島デハコノ豆ヲ播イテ置ケバ勞セズニ收獲ガ上ルカラ斯ク名ヅケタモノデアルト言フ。小笠原產ノモノノ豆ノ色ハ褐色（和田三造：色名帖、とびちやいろ—とびいろ）ノ濃淡種々アリ、ソノ上ニ更ニ黑褐色（同上、こげちやいろ）不規則ナ斑點ノアルモノカラ、全然ソレガ無イモノ迄ノ移リ變リガアル。英名ハ Lima bean デ ROCK ノ Leguminaus Plants of Hawaü ニ立派ナ寫眞ガ

アル。東京帝大理科紀要 2 卷 45 頁ニ大久保三郎氏ガ *Phaseolus* sp. トシテ中硫黃島カラ報告シテキルノハコノモノト思ハレル。 (津 山 尙)

○えぞいとゐノ新產地

えぞいとゐ (*Juncus Potanini* BUCHENAU) ハ本州デハ八ケ岳ニ產スルコトガ報告サレテキタニ過ギナイ。今度、信州ノ久保田秀夫氏カラ送ラレタ標品本ニ、南アルプス鹽見岳產ノモノガアツタ。本州ニ於ケル第二ノ產地デアル。いとゐ (*Juncus Maimowicii* BUCHENAU) ヨリモ花被片ガ幅廣ク、且雄蕊ハ花被片ヨリソレ程長クナラナイノデ區別サレル。

(佐 竹 義 輔)

○いぬのひげもどきハおほしらたまほしくさト同種ナリ

臺灣產いぬのひげもどき (*Eriocaulon pterosepalum* HAYATA) ハ琉球產ノおほしらたまほしくさ (*E. Miyagianum* KOIDZUMI) ト同種ナリ、後者ノ發表ハ前者ヨリモ 7 年早イノデ、當然前者ハ後者ノ異名トナル。

Eriocaulon Miyagianum KOIDZUMI in Bot. Mag. Tokyo **28**. 171 (1914)=*E. pterosepalum* HAYATA, Icon. Pl. Formos. **10**. 55, f. 30 (1921). (佐 竹 義 輔)